**どてんこ　ルール**

・ルール概要

プレイ人数は3―６人。

トランプ枚数はジョーカーを含めた54枚。

初期レートをプレーヤー間で設定。（例）10倍、20倍

ゲームの進め方：

手札のカードを場に出していき、特定の条件の際に上がることができる。

手札を場に出すことができるカードは以下の条件である。

・場札のカードとマークが同じ手札。

・場札のカードと数字が同じ手札。

・場札のカードの数字と手札の合計値が同じであるカードの組み合わせ。

└上記はいずれも同じ条件下であれば、複数枚のカードを場に出すことができる。（例）♡7,♡9 　♧8,♡8,

上がる際の条件は、手札の数字の合計が場札の数字と一致している場合。（「どてんこ」とコール）

この時、勝者はどてんこをしたプレーヤーであり、敗者はどてんこされた場札を出したプレーヤーである。

点数の計算方法：

どてんこが行われた際の場のレート×山札の一番後ろのカードの数字

上記の点数を勝者に加点し、敗者に減点する。

特別ルール：

・特別なカード

A：単体（一枚）で場札に出した場合、レートが2倍になる。重複して複数枚同時に出したとしても、レートは上がらない。

ジョーカー：0または±1として存在する。（手札がジョーカーと♧７の2枚だった場合、手札の合計値は6、７、８のいずれかをプレーヤーが選択できる。）

・どてんこ返し

どてんこがコールされた時、どてんこをされた側の手札の合計が場札と一致している時は、「どてんこ返し」ができる。この時、レートが更に2倍になり、勝者と敗者が入れ替わる。

更に、どてんこ返しされたプレーヤーは山札から一枚ずつカードを引苦ことができ、再び場札の数字と一致した際、レートを更に2倍し、どてんこ返しができる。このやり取りをどちらかが、場札の数字を超えてしまうまで行う。

1. スタート時、1人2枚カードを配る。

2. 配り終えたら、山札の一番上のカードを引き、場札とする。

└この時、場札がAだった場合、レートを2倍にし、もう一度一番上のカードを引き、場札とする。

(＊)2.の工程をA以外のカードを引くまで続ける。

3. プレーヤーの順番は一番最初のゲームの際はじゃんけんを行い、勝者から時計回りとする。

連続で行う際は、前回ゲームの敗者から時計回りとする。

4.